

翻刻
東京専門学校蔵書目録

——明治二十七年十二月現在——

石 山 昭 次 郎

埋もれた蔵書目録

日本資本主義の展開と、その中に生きた人々の思想との関連を、現代的視点からとらえて問いなおす研究が最近盛んとなり、野心的な研究書も次々と発表されている。

筆者は早稲田大学の前身、東京専門学校の若干の基本資料を整理して、このような問題に接近する手がかりを提供することを考えているが、ここではその一つとして明治二十七年の同校和漢書蔵書目録を復刻してみたい。

この目録に収載されている約二、三〇〇冊の書名を検討するとき、従来の思想史ではあまり触れられてない著作や学者を見いだすなど、いろいろ興味ある研究素材が判明するのであり、しかもこれらの本は現在でも早大図書館で閲覧することができるのである。

しかしここでは個々の蔵書の紹介は略して、この目録が生まれる背景を簡単に記述するにとどめたい。
さて早大図書館和漢書の冊子分類目録が、大正から昭和にかけて十六冊（一部未刊）刊行されていることは周知のところである

が(註)、これ以前に二種類の和漢書蔵書目録が作られていた。即ち明治二十七年と三十五年の目録であつて、わけても前者は今日、早稲田大学図書館にはなくて、国会図書館と本学校校友会事務局が蔵しているという稀覯本なのである。

(註) 分類目録は総類・哲学・宗教・語学・文学・芸術・歴史・伝記・地理・法律・政治・経済・交通・商業・統計ノ部の十五部門十六冊が刊行され、理学・教育・社会・財政・農業・工業・医学・兵事が刊行されていない。なお教育ノ部は刊行直前戦災にあい未刊となつたが、ゲラ刷が一部保存されている。

さて図書館(室)創業の歴史をみると、それは学生と校友と教員の三者が一丸となり、自らの力で獲得して築きあげた記録なのであつて、学校が学生に安易に与えたものではなかつた。

即ち「退職後の大隈から、経済的援助をうけなければ経営困難な創立当時の状態では、図書館の設置や、圖書の購入までには仲々手が回り兼ねたので、わずかに教室二階の八畳の間を図書室に充て、大隈家蔵書の寄付や、英麿校長が外国から持って帰つた図書や、教職員の寄贈書を二個の書架に飾つて開館式を挙げた。その頃、在学生の五分の一を占めていたのが、市島と同郷の新潟県から、遙々笈を負うて上京した連中で、すこぶる向学心の旺盛な若者たちであつた。彼らは同郷のよしみで、越佐懇親会をつくり、弁論の修練を目的として互いに励まし合つていたが、十六年の春ごろから各自が金を出して共有の圖書を購入し、共同閲覧を始めた。これは好評を博し、やがて翌十七年一月には学生有志の間に、『互に知識を交換し學術を講究し永く交誼を保持せん』とする企てが起こり、全校の学生に計つて忽ち評議員、講師、学生六〇余名の賛成者を得た。これが即ち以文会(のちの同攻会)と称するもので、その事業は、(一)内外書籍の閲覧、(二)演説討論、(三)雑誌の発行、(四)会合等であり、この中最も力を入れたのは圖書の購入で、創立資金二〇〇円をそのままこれに充てたのを見ても、彼らが何を意図したかが窺われる。即ちその四分の三で新著訳書を、残りの四分の一で原書を購入することを決議し、四月十日から一カ月間に委員が手別けをして府下の書店を漁り、最も必要な書籍四八部三〇二冊を購入し、之に前田健次郎が寄贈した書物三〇部五八冊を加えて展示会を開き、縦覧に備えた。」その後「学校側は主として原書を、同攻会側は和漢書をあつめ、また学生も自主的に書籍購入費を醸出したり、圖書を寄贈したりしたので、

ようやく図書室の体裁を具えるにいたった」(『早稲田大学八十年誌』)

八畳の図書室はこうして創出され、これが今日約百万冊を蔵する図書館の出発の姿であった。

ところで明治二十二年には煉瓦建の旧大講堂が出来、その階下の三室を書庫と事務室と閲覧室にして、五十名を収容する図書室となる。

明治二十五年四月、石井藤五郎氏がこの図書室の専任職員となった。「無論事務費の如きは節し得るだけ節したので、長い間給仕をあわせてわずかに三人の室員で図書一切のことを司っており、帳簿の如きも目録の外はほとんど整理したものは一冊もなく、石井事務員が一冊の備忘録に一切切かきこんで、八人芸をやって用事を弁じていた」(高野善一「石井藤五郎伝」の独立の裏方、図書館員の生涯)『早稲田大学図書館紀要』九号)。

さて明治二十七年十月に同攻会の例会がもたれたが、ここで図書館拡張の方法を講ずる件などを委員に囑らせることを決し、また図書目録を『中央時論』附録として印刷することも決めた。このことは『中央時論』八号所載の記事によったが、この雑誌は『早稲田学報』の前身誌である。そして九号は目録を附録にし、同年十一月開催の同攻会臨時大会の記事もせ次の決議書を掲げた。

「同攻会臨時会決議 稟告校友諸君

諸君予告の如く本会は去十一月廿七日臨時大会を開き本会拡張の策を講じたるに書籍購求の事たる本会の目的を達する条項の要部を占め又已往の実験に徴するも図書室が会員を利益したるや頗る大なるを知る然るに本校補助金は一昨年以來中止せらるるの場合に立至り十分書籍の購入を為す能はざるを以て本会は左の決議を為したり

本会は本会図書室拡張の爲め校友中有志の志に就き年々応分の寄贈(金圓又は書籍)を請はんとす

校友諸君は奮て右趣旨に賛同し本会の目的を貫徹せられんことを切望す

但募集は本会委員に托したるを以て委員は在京校友諸君を訪問(必ず本校及本会証を携帯)すべしと雖ども在地方の校友諸君は郵便を以て寄贈せられんことを望む

金圓は本校に托するを以て受取証は本校会計吉川義次氏より差出すべし

明治廿七年十二月

東京専門学校同攻会

即ち復刻したこの目録はかかる図書室拡張運動の一環として印刷されたのである。

『中央時論』十一、十二号には早速、寄贈を受けた資金や書籍の一部が連載され、これをみると統計学者の呉文聡講師が統計書を十二冊寄贈したり、農商務次官をやめて実業団体運動を開始した前田正名に關係した校友西川太次郎氏が、実業団体の大会報告書や寄付金を送っているのがわかるのである。

明治三十五年、大学発足のとき、独立した図書館が建築され、専任の館長として市島謙吉（春城）氏がなられた（これまでは教員の兼任）。このとき「草創当時から、学校当局と協力して図書館の育成と発展に貢献した同攻会が、開校式に先立つ十月十七日大会を開き、その蒐集した図書四、〇〇〇余冊に、会の残金二〇〇余円を添え、図書館に寄贈して解散した」（八十年誌）。

こうして図書室は図書館となり、このときの蔵書は洋書八、七〇四冊、和漢書一七、五五四冊で、後者は『早稲田大学附属図書館蔵書目録・和漢之部（明治三五年一月現在）』（図書番号イ二―二三二九）として明治三十六年七月に刊行されている。（これ以後の増加図書目録は大正三年六月まで、三回謄写刷で作成された。この『和漢書分類追加目録』和本全四七冊の図書番号はイ二―二〇七七である）。

なおこの開館当時卒業して館員となり活躍したのは後年の政治家三木武吉で、伝記にその一端が書かれていることも付言しておく（『三木武吉太閤記』昭和三年、『三木武吉』昭和三年）。

ここに復刻する目録にある一冊一冊は当時このようにして集められたのであり、百年に近い年月を経て、筆者は今日、図書館でこれらの書物を手にするとき、久遠の理想を求めて大隈の学校に馳せ参じ、明治の青春を謳歌して収書に奔走した青年学徒の息吹を感じるのであるが、これは筆者一人の感傷ではあるまい。

（起稿に当たり矢谷憲一氏より校友会所蔵本のご教示をいただき、中沢保氏より三木武吉の資料を教えてくださいました。また

国会図書館蔵本でこの資料の所在を知り図書館に知らせた筆者に対して、紀要に翻刻することをすすめて下さいました内山義宝氏と図書館の方々に感謝いたします。

なお本年は大隈重信五十年忌の年にあたりますが、創業当時のこの目録をこの年に翻刻できましたので、老侯にご報告したいと思えます。

凡 例

- (1) 翻刻原本は早稲田大学校友会蔵本によった。なおこの本は校友京谷某氏が校友会に寄贈されたものである。
- (2) 原題は『明治二十七年十二月十日現在 東京専門学校図書室 同攻会図書館 図書総目録』であり、これは『中央時論』第九号別冊附録(全五九頁)として、明治二十七年十二月に刊行された。ただし翻刻の表題は仮に「東京専門学校蔵書目録」と略した。
- (3) この目録は次頁の図版にみられるとおり、書名・著訳者名・冊数・部門記号・図書番号の順に記載されているが、翻刻にさいしては、部門記号と図書番号は現行の記号・番号とは異なるものなので省略した。また原本中、図書番号のみあり、書名、著者名、冊数の記載なき行は、この翻刻では空行としてこれを示した。
- (4) 本目録の構成は図版のごとく、前半は東京専門学校図書室目録で、後半(三五頁より)は同攻会図書目録となっている。そして両目録とも分類ごとくに図書番号順に記載されている。なおその分類別冊数は下記のとおりである。
- (5) 翻刻にあたり、旧字を当用漢字にしたほかは原資料のとおりにした。ただし明らかに誤植と思われるところは若干訂正を加えた。

分 類	専門学校	同攻会
歴史	118	85
地理	56	13
経書	13	1
哲学	84	49
法政	305	274
経済	97	152
統計	79	115
教育	61	41
数学	123	82
博物	26	1
小説	55	30
雑書	138	47
字聞	91	36
新聞	10	4
雑誌	116	21
合 計	1,372	951
総 計	2,323	

(昭和四六・一〇・二二)

東京專門學校圖書室目錄

第壹類 歷史及傳記

書名	著譯者	冊數	部門	號數
資治通鑑	津藩校刻	五〇	伊	一
銅鑑易知錄	吳秉權等撰	二四	同	二
明鑑易知錄	全人	六	同	三
宋元通鑑	王巖堂編刻	四八	同	四
校訂史記評林	藤澤南岳校	五〇	同	五
漢書評林	松山谷訓點	二二	同	六
標註十八史略讀本	天賀富次補訂	七	同	七
校刻日本外史(欠四冊)	賴襄	八	同	八
日本政記	賴襄	八	同	九
日本政記訓蒙	近藤元粹	三	同	一〇
明治國史略	石村貞一	七	同	一一
野史	飯田忠彦	一〇〇	同	一二
野史	飯田忠彦	一〇〇	同	一三
野史	飯田忠彦	一〇〇	同	一四
野史	飯田忠彦	一〇〇	同	一五
野史	飯田忠彦	一〇〇	同	一六
顯承述略	萩原裕	五	同	一四
近大東略史	松本良彦	五	同	一五
世大東略史	松本良彦	五	同	一六
國史要覽	棚谷元善	一六	同	一六

啓蒙續日本外史	馬杉繁	一〇	伊	一七
歐羅巴文明史	(佛ギノリ著 永峯秀樹譯)	一一	同	一八
萬國新史	箕作麟祥	一八	同	一九
萬國政治歷史上古	下山寛一郎	一	同	二〇
稿本國史眼	重野安釋等	七	同	二一
本校國史略	西村茂樹	一一	同	二二
正高國史略	陶所部四校正	一	同	二三
讀史管見	近藤元粹校	六	同	二四
增訂春秋左氏傳校本	木村一步譯	一五	同	二五
選路萬國史	天野爲之	二	同	二六
萬國歷史	天野爲之	一	同	二七
小野粹傳	同攻會	一	同	二八
再萬國歷史	天野爲之	一	同	二九
版萬國歷史	山名善讓訓點	七〇	同	三〇
資治通鑑	(善名の原著 西村鼎重譯)	一〇	同	三一
泰西史鑑	酒井吉徳	三	同	三二
讀史餘論寫本	坪内維藏	一	同	三三
歐洲列國史	長谷川郁馬	一	同	三四
萬國通鑑	島田三郎	一	同	三五
開國始末	坪内雄藏	一	同	三六
歷史	嵯峨正作	一	同	三七
日本史綱	賴襄	一	同	三六
校刻日本外史	賴襄	一	同	三七

(原本第1頁圖影)

中央時驗第九號附錄 東京專門學校圖書室目錄

歷史及傳記

統計集誌(目錄附)

自初號至百廿四號 欠冊アリ

日本之少年

自三號

與 九九

東洋文學

自二號

同 一〇〇

學之友

自卅八號

同 一〇一

日本文學新誌

自一號

同 一〇二

天則

七號

同 一〇三

精神

四號

同 一〇四

宗教

十八號

同 一〇五

大坂經濟雜誌

九號

同 一〇六

日本人

一號

同 一〇七

三續

全

同 一〇八

真理

四十一號

同 一〇九

青山評論

三十號

同 一一〇

教林

三號

同 一一一

心海

一號

同 一一二

中央文學

七號

同 一一三

眞日本

一號

同 一一四

經倫

二號

同 一一五

中央學術雜誌合本

一

同 一一六

同攻會圖書目錄

第一類 歷史及傳記之部

書目

著者名

冊數

天門

番號

大日本史

源光國

一〇〇

天

東鏡

管聊下

二五

同

國語定本(卷三四欠)秦驛夫先生校訂

田島象二

五

同

日本佛教史

天樂翁

三

同

通語

高利

二

同

神代卷

一色重熙

一

同

和漢年契

田中耕造

一

同

續日本史

後藤達三譯

一〇

同

佛國史略

佛シユヱリ!著

一〇

同

日耳曼史略

高橋次郎譯

一

同

佛蘭西史

大槻文彦

一〇

同

羅馬史略

岡田僑

四

同

日本外史補

秋山政篤譯

二

同

佛國古今通史

田口卯吉

一

同

支那開化小史

矢田明

一

同

史鏡大鏡

近藤瓶鏡

六

同

集覽 史鏡 倉管領九代記

近藤瓶鏡

一

同

明治二十七年十二月十日現在

東京専門學校圖書室 同攻會 圖書館 圖書總目錄

(中央時論第九号別冊
付録原「題字」より)

東京専門學校圖書室目錄

第一類 歴史及伝記

書名	著訳者	冊数	著訳者	冊数	著訳者	冊数
資治通鑑	津藩校刻	五〇	頭承述略	五	歐洲列国史	一
鋼鑑易知録	吳乘権等撰	二四	近大東略史	一	万国通鑑	一
明鑑易知録	同人	六	国史要覽	一六	開国始末	一
宗元通鑑	玉巖堂翻刻	四八	啓蒙続日本外史	一〇	歴史	二
校訂史記評林	藤沢南岳校	五〇	歐羅巴文明史	一一	日本史綱	一
漢書評林	松山令訓点	二二	万国新史	一八	校刻日本外史	二
標註十八史略読本	天賀富次補訂	七	万国政治歴史上古	一	歌舞音楽略史	二
校刻日本外史(欠四冊)	頼 襄	八	稿本国史眼	七	支那通史	四
日本政記	頼 襄	八	校万国史略	一一	通 語	三
日本政記訓蒙	近藤元粹	三	讀史管見	一	天竜道人伝	一
明治国史略	石村貞一	七	増春秋左氏伝校本	一五	印度奇観	一
新刊国史略	飯田忠彦	一〇〇	訂藤元粹校	一	戊辰出羽戦記	一
野 史	一〇〇	七	木村一步訳	二	先哲叢談	四
龜頭校正王代一覽	林想撰後編	一四	天野為之	一	先哲叢談後編(附年表)	五
挿西校	西野古梅等撰	一四	同攻会	一	訂正日本史綱	一
			天野為之	一	三河物語	一
			山名善讓訓点	七〇	大久保彦左右門原著	一
			(普(勿)的(翻)著)	一〇	日本文学史	二
			酒井吉徳	三	護国女太平記写本	二
					東講散人密書	二

翻刻 東京専門學校藏書目錄

日本地文学	矢津昌永	一	画区西遊譚	司馬澹江	五	日本地理新書	小野英之助	一
訂正万国地理	前橋孝義	一	西俗雜話上(再版)	松葉卓爾	一	門氏地文学新書	兵野成重訃	一
万国商業地理書	(英、カサルテリ)	一	環遊日記	黒田清隆	二	鎌倉遠足之記	佐藤寛著	一
日本地理	前橋孝義	一	日本暗射地図	成城学校	一	開拓北海道通覽	久松義典	一
地理要略	富士谷孝雄	一	七島問答(写本)	白野夏雲	三			
埼玉県地誌略	埼玉県庁	一	東京市区改正全図	地理局	一枚	第三類 經書子類		
地理論略	(米、ウァルレン著)	一	商業地誌(欧州)	多羅尾詰三郎等	一枚	四書再刻 孟子三之卷欠	後藤点	九
改訂日本地誌要略	大槻修二	六	錫倫島誌	積宗演	一	四書正解	三雲義正訓点	三〇
筑前統風土記 <small>写本</small>	貝原篤信	一五	地理学教科書	小藤文治郎	一	韓非子	津田鳳卿補述	一〇
統風土記 写本	貝原篤信	一三	觀風叢話	藤田茂吉	一枚	孫吳子副詮	佐藤一齊	二
改正地文学 (英、アークハールド、グーキ著)	再版地文学 (島田豊訳)	二	日本帝国全図	地理局	一枚	孔子家語	太宰純増註	五
山相秘録	佐藤玄伯	二	函嶺記遊	林善助	二	詩 經		
江戸砂子温古名跡誌	菊岡治涼	八	摘要新体日本地誌	山泉昌蔵	一	毛詩補義	(渡超人毛公伝 日本西播磨百駒補義)	一〇
周遊雜記	矢野文雄	一	芸氏地理学教授法	渡辺讓訃	一	書經集註	葵沈集註	一〇
南洋時事	志賀重昂	一	洋行日記	鳥尾小弥太	一	孫子国字解	(物茂卿著 男道齊校)	一一
親察録(関西之部)	星松三郎	一	地質学	鈴木敏講	一	大学講一義	下森来治	一一
実測東京全図	吉田晋等	一枚	清国通商総覧 <small>第二編</small>	荒尾精	三	直省郷墨新編	俞篠沅	二
東京切絵図	小林是信	二五枚	日本全図	宮本三平	一枚	論語段節	渥美参平	一
承応二年江戸之図	小林監峻	一枚	西伯利地誌	参謀本部編	二	学庸段節	渥美参平	一
区画改正東京全図	吉田晋	一枚	仁川事情	青山好恵	一	第四類 哲学及宗教		
増訂大日本国郡輿地略全図 長赤水	酒井捨彦	一枚	横浜沿革誌	太田久好	一	増補社会進化論	有賀長雄	一
北海道沿海図	酒井捨彦	一枚	新撰日本地誌	(山上万次郎)合著	一	因明入正理論疎	雲英晃耀	一
大日本暗射新図	酒井捨彦	一軸	新撰万国地理	(山上万次郎)合著	一	社会進化論	有賀長雄	六
北海道見聞録	関直彦	一	新撰地文学上	(原田豊夫)編	一	宗教進化論	有賀長雄	一
漫遊記程	中井弘	三	万国地理新書	田辺新之助	一			

心理学(上)	有賀長雄	哲学話	天台道人	ビーチャル	松村介石
論理新論	(英スタンレーゼボン著)	社会改良論	岩田徳義	根氏心理学	能勢栄訳
論理学講義	坪井九馬三	論理学	三宅雄二郎	論理学	元良勇次郎
論理略説	菊池大麓	人類学	若林勝邦校	排偽哲学論	高橋五郎
論理学講義	坪井九馬三	論理学	清野勉講	忠孝活論	井上円了
心新説	井上哲二郎	實際宗教学	井上円了講	善悪標準	寺田福泰
論理学	三宅雄二郎	希臘哲学史	三宅雄二郎	井上博士と基督教徒(続編)	関臯作
新編論理学	相良常雄	近世哲学	同上	佛教修身論	大沢興国
中等論理学教科書	岡田良平	歴史哲学	辰己小次郎講	妖怪学講義緒言	井上円了
佛教活論序論	井上円了	思想恋愛之現象	布川弥市	教旨弁惑	杉浦重剛
精神啓蒙	呉秀三	教育哲論	尾原亮太郎著	道と人	大月隆
記憶法	田中周平	倫理摘要	井上円了著	耶蘇教の末路	井上蘇吉
奢是吾敵論	(仏ビニフチン著)	演繹論理学	清野勉著	耶蘇教の危機	藤島胆岳
進化原論	(英、トーマス・ハント・スレー著)	倫理書	(沢柳政太郎) 共纂	科学と仏教との調和	加藤三吾
進化原論	(英、トーマス・ハント・スレー著)	自由神学	(独、ブライデル著)	近世進化新論	杉浦義道訳
論理学	伊沢修二訳	ゾビニチー	(金森通倫訳)	求安録	内村鑑三
弁道	三宅雄二郎	本願寺論	松村介石	阿毘達磨俱舍論翼	山泉良温
地球發育史	物茂郷著	斯氏倫理原論	白壽生	人生哲学	高橋五郎
真道字機(前編)	小藤文二郎	有神哲学	田中登作訳	道德の危機	西村謙三
神道実用論説筆記	蠶甲斐順宣	論理学	高橋五郎訳	仏教講話集	(伊藤盛堅)
本教真訣(内編)	高島嘉右エ門	人を驚かす法	三宅雄二郎	井上博士と(内結論)	関臯作
倫理学	平山省齋	論理学	宮武外骨	基督教徒大会一覽	釈宗演
真正無神論	添田寿一訳	心理学	大西祝講	強者の権利の競争	加藤弘之
哲学無神論	鳥尾小弥太	心理学	沢柳政太郎講	基督教	樋口忠子
佛教演説	川合清九述	耶穌教衝突論	久津見息忠著	基督教及仏教	警醒社
宗教進化論	高橋達郎訳	井上博士と基督教徒	関臯作編		

排仏教 木村鷹太郎 一
立正安国論 田中巴之助 二
真勇 加藤直士 一
耶穌起原史論 大原嘉吉 一
井上博士講論集 佐藤八郎 一

第五類 法律

增轉清律彙集 松岡守信等 一〇
憲法志科 木村正辞 一〇
律例權衡便覽 村田保 一〇
巴華釐西國稅法 (澳、パロン、シーボルト著) 島田三郎 三
弁立法論綱 古賀保高 三
民法論綱 (英、セ、ベンザム) 島田三郎 三
民法法說約 (南、リ、ン、ゲ、ン、タ、イ、ン、グ、ラ、フ、著) 大森 一
万国公法 崇実館存板 六
類聚官報 博聞社 五
商法草案註釈 (リヨニスレル著) 四
民法草案註釈 (司法省) 四
訴訟法草案 (リ、テ、ッ、ビ、ョー、草) 一
証拠法論綱 (英、ベ、スト著) 一
補訂英國私犯法 (岸、小、三、郎、等、著) 一
英國会社法 (英、ナ、サ、ニ、ヤ、ル、リ、ッ、ド、レ、ー、著) 一
現刑法汎論 山田喜之助 一
英國商船法 江木衷 一
英國財產法講義 (英、モ、ー、ド、等、著) 一
國財產法講義 三宅恒徳 一

司法草幣論 三輪親本 一
增補現行刑法汎論 江木衷 一
英國証拠法 英、ステ、ベン、著 一
民法売買編講義 (仏、ボ、ア、ソ、ン、ナ、ド、著) 一
私訴犯法 (薩、正、邦、著) 一
日賀田種太郎 一
增米國訴訟法 相馬永胤 一
日本現行訴訟法要領 同 上 一
日本民法訴訟法商法 官報局 二
英米身分法 高橋捨六 二
調法國律例 鄭永寧 四
英米私犯法論綱 奧田義人 一
英吉利契約法 合川正道 一
國法汎論 (独、フ、リ、ン、テ、リ、著) 二
同上 平田東助 二
英國衡平法 同 上 一
法学通論 戸水寛人 一
法学通論 三宅恒徳 一
獨逸訴訟法要論 (独、ヘルマン、ヒッ、チ、ン、グ、著) 一
久林 一
各國憲法類纂 合川正道 一
英吉利契約法 相馬永胤 一
代理法 岡野敬二郎 一
私犯法 合川正道 一
私犯法 奧田義人 一
代理法 菊池武夫 一

英國売買法二部 高橋捨六 二
羅馬法 戸水寛人 一
羅馬法沿革史 渋谷慥爾 一
英國証拠法 岡村輝彦 一
保險法 伊藤悌治 一
人産法(二部) 山田喜之助 二
親族法 同 上 一
法学通論 同 上 一
訴答法規 增島六一郎 一
再英國私犯法 山田喜之助 一
判決録 上村俊平 一
弁立法論綱 島田三郎 四
為換手形約束条例註釈 徳重正雄 一
英米契約法 合川正道 二
法律原理 片山清太郎 一
親族法 山田喜之助 一
法学通論 菊池武夫 一
刑法治罪法合卷 股野潜 一
羅馬法 渡辺安積 一
浩氏國際法 三宅恒徳 一
安遜氏契約法上 渡辺安積 一
同上 同 上 二
大日本帝國憲法註釈 磯部四郎 一
大日本帝國憲法 関直彦 一
職院法衆議院議員 磯部四郎 一
撰拳法及貴族院令註釈 磯部四郎 一

憲法講義	磯部四郎	現行類聚法規統編	司法省	二	日本刑法	磯部四郎
帝國憲法義解	伊藤博文	沿革類聚法規目錄	同上	五	同上	同上
帝國憲法篇	有賀長雄	現行類聚法規	同上	二	法學通論	三宅恒徳
法律説本	今村長善	現行類聚法規	同上	三	同上	同上
帝國憲法要義	山田喜之助等	現行類聚法規目錄附	同上	三	英米議會法規	(川橋慶次郎訳) 同上
再聞民法草案摘要 <small>第二編(民法省)</small>	山田喜之助等	同上	同上	三	英米議會法規	(米メル著) 宮岡恒二郎
修正民法草案摘要 <small>第三編(司法省)</small>	山田喜之助等	同上	同上	三	親族法	宮岡恒二郎
國際私法講義	高橋捨六	市制町村制註釈	同上	三	法典論	穂積陳重
身分法	高橋捨六	英米商法要論	坪谷善四郎	一	國法汎論	(独ブルンチエリ著) 平田讓衛
判決例	中橋徳五郎	英國契約法	(米タブンセント著) 平田讓衛	一	再聞修正民法草案註釈	同上
組合法	板屋確太郎	委託法	平田讓衛	一	代理法	菊池武夫
私犯法	奥田義人	判決例二部	同上	二	組合法	松野貞一郎
代理法	中橋徳五郎	英國契約法	同上	一	商法通論	奥田義人
契約法	伊藤悌治	代理法	中橋徳五郎	一	日本刑法	岡山兼吉
日本治罪法講義	春日肅	同上	同上	一	英國刑法	渋谷隘爾
不動産法	伊藤悌治	會社法	板屋確太郎	一	法學通論	江木衷
判決例	藤田隆三郎	會社法	板屋確太郎	一	訴訟法	増島六一郎
英吉利治罪法	増島六一郎	売買法	伊藤悌治	一	倒産法	中橋徳五郎
會社法	宮岡恒二郎	同上	同上	一	損害賠償法	合川正道
訴訟法	増島六一郎	私犯法二部	奥田義人	二	國際私法	伊藤悌治
商船法	高橋健三	商法概論	同上	一	國際公法	松野貞一郎
私犯法	山田喜之助	動産法	戸水寛人	一	刑法各論	江木衷
流通証書法	中橋徳五郎	動産法	戸水寛人	一	行政法	同上
唐津疏議(序表目錄附)	唐長孫無忌本撰	親族法	宮岡恒二郎	一	商船法	高橋健三
會社法	宮岡恒二郎	刑法汎論	江木衷	一	人産法	山田喜之助
現行類聚法規	司法省	國際公法	三崎亀之助	一	會社法	宮岡恒二郎

保險法	馬場愚治	英國判決例	榊原幾久若	商法草案註釋	獨、ロエスレル氏起稿
擬律擬判	東三条公恭	治罪法	岩田武義	大日本刑事訴訟法条文	有斐閣
動産法	高橋捨六	英國流通手形法、判決例、 行政法、強認法、附論文合本	目賀田、岡野其他	日本商法義解第一	梅謙次郎等
証拠法	岡村輝彦	万国公法	鳩山和夫	改正徵兵例	長尾景弼
流通証書法	中橋徳五郎	日本民法訴訟法商法二部	官報局	仏国売買法	寺尾亨
売買法	高橋捨六	商法積義	磯部四郎	仏国民法	同氏等
分析法理學	戸水寛人	合衆國領事裁判訴訟	(米)シドモール (講談谷鐘爾訳)	仏国財産編	小野衛門太
衡平法	同上	大日本民法条文	有斐閣	日本治罪法講義	大塚茂吉
不動産法	伊藤悌治	同上	同上	仏国訴訟法	寺田栄
日本治罪法	春日肅	オースチン氏法理學三版	関直彦訳	期滿得免法	春日肅
羅馬法	東三条公恭	民法論綱	富井政章	商法講義	飯田宏作
法理學	鳩山和夫	民法法義解	本野一郎等	刑法講義	薩埵正邦
不動産法	榊原幾久若	商法詳解	手塚太郎	契約編講義	寺尾亨
英國破産法	相馬永胤	大日本商法(二部条文)	有斐閣	商法草案(条文)	(獨、ロエスレル氏草)
法學通論	高橋捨六	大日本訴訟法二部条文	同上	証拠法	中橋徳五郎
動産委託法	目賀田種太郎	民法積義	磯部四郎	民事訴訟法正義	宮城浩藏
刑法各論	江木衷	民法正義	今村和郎等	法律命令論	伊東己代治
衡平法	戸水寛人	商法正義	長谷川喬等	民法積義人事編	磯部四郎
英國訴訟法	高橋健三	民法法義解	本野一郎等	大日本民法正条	八尾書店
証拠法	高橋健三	日本民法講義	江木衷	民法積義相統編	磯部四郎
文書上之權利	目賀田種太郎	惠万国公法	大築拙藏訳	近民法汎論全	江木衷
会社法	生沼永保	商法草案(註釋)	(獨、ロエスレル氏草)	裁判所構成法条文	高野義一
帝國憲法二部	合川正道	再修正民法草案註釋	仏ゴアツナード氏起稿	刑訴訟手續文案書	織田一
保險法	岡野敬次郎	同上	同上	帝國憲法	有賀長雄
商船法	小出鍾太郎	同上	同上	帝國憲法	有賀長雄

英国憲法	石塚英藏	民法債權担保編	同上	民事訴訟原理	江木衷
英国憲法史	下山寛一郎	日本商法(破産)	中橋徳五郎	手形法註釈	石尾一郎助著
法理学	関直彦	地役法	岡野敬次郎	商事会社法註釈	同上
万国公法	鳩山和夫	民法財産取得編代理	高橋捨六	大日本帝国憲法講義	織田一
民法財産編(物權)	磯部四郎	保証法	平沼騏一郎	共算組合法	板屋確太郎講
刑事訴訟法	同上	法例	穂積八束	英国証拋法	中橋徳五郎講
民法原理	江木衷	民法取得編	木下友三郎	商事契約	馬場憲治講
民法財産編	同上	刑事訴訟法	寺尾亨	民法通論附法令	磯部四郎講
民法財産編	奥田義人	憲法講義	穂積八束	相統法	伊藤悌治講
保險法	秋山雅之助	民法債權担保編	梅謙二郎	法理学	平田讓衛講
羅馬法	朝倉外茂鉄	刑法及刑事訴訟法条文	博聞社	会社法	宮岡恒次郎講
組合法	板屋確太郎	民法講義	水町袈裟六述	破産法	田中隆三講
國際公法	三崎亀之助	民法講義	太田峯三郎述	裁判所構成法	伊藤悌治講
國際私法	伊藤悌治	議院法附録會議法	林田亀太郎述	法学通論	奥田義人講
私犯法	奥田義人	民法債權担保編講義	長森藤吉郎述	英国憲法	高田早苗講
日本刑法汎論	江木衷	刑事訴訟手續	福井淳著	海商法	原亀太郎講
日本刑法各論	同上	國際私法	(福原亮二郎)合著	保險法	馬場憲治講
法学通論	奥田義人	日本古代法典	小中村(萩野由之、小中村(義象、増田千信)編	証拋法	伊藤悌治講
民法債權担保編	伊藤悌治	民法代理論	石尾一郎助著	日本刑法	松室致講
近世民法原理	江木衷	帝國憲法正解	辰己小次郎著	國際公法	秋山雅之助講
英国証拋法	岡村輝彦	羅英各國比較法理論	司法省藏版	民法人事編	奥田義人講
商法首部	田中甲子次郎	民事訴訟法実習	高木豊三訳補	日本古代法積義	有賀長雄編
國際公法及私法	石井菊次郎	日独民事訴訟法对比	同上	府県会規則備考(甲乙)	甲内務省版
条件論	岡野敬次郎	日本民法取得編講義	江木衷	天保御触書留	
民法財産編担保(物上)	田中隆三			大審院民事判決録	大審院藏版

文裁許^{写本}

手形法綱要

破産法綱要

豊臣氏法度考

摺問実記

訂正増補民事訴訟法正義

帝国法典

日本刑法論

監獄学

海上万国公法

日本六法全書

第六類 政治

万国政体論

仏国政典

制度通

三政法哲学

行政学講義録

政体論并憲法論

君論

政治提綱

改進論

国憲汎論

徴兵論

国会法

高根義人著

水野練太郎著

三宅長束

佐久間長敬

岸本辰雄、亀山貞義
宮城浩藏

宮川大寿

岡田朝太郎

小川滋二郎

藤田隆三郎

長尾景弼

(米、カスベル、ホツキンス著)
筑作麟祥訳

(仏、ドラクルチー著)
大井憲太郎訳

(英、ハーバート、スベンサー著)
浜野定四郎等訳

(独、ドクトル、ラートゲン著)
氏家損助訳

(伊、ニコロ、マキヤベリー著)
永田修平訳

川田徳次郎纂訳

市島謙吉

小野粹

天野為之

高田早苗

普国軍制報知書

英国議員実見録

再版政治学

泰政治類典目録附
西(再版)

憲法彙纂

国家学要論

英国憲法史

万法精理

明治政覽

制度通(二冊欠)

政治原理

国家外交政略

国家学

政治原論

政治学(二部)

英国憲法

国家論

交通汎論

農政垂統記

東洋遺稿

時事小言

英国憲法史

陸軍文庫

(英、ジョン、フラン著)
安川馨成訳

(独、ブルンチュリー著)
中根重一訳

東京経済雑誌社

古屋宗作

(英、トーマス、ラレリー著)
土岐備訳

高田早苗

(仏、モンテスキュー著)
何礼之訳

細川広世

伊藤長胤

市島謙吉

高田早苗

有賀長雄

市島謙吉

合川正道

高田早苗

(独、ブルン、チュリー著)
平田東助訳

下村房次郎

勸農局

高田早苗

高田早苗

六

三

五

五

一

一

二

一

六

一

一

二

一

一

二

四

一

一

一

一

政体論及憲法論

通俗政治思想

行政学(内務篇)

農業保険論

弥兒代議政体二部

内地埃及慘状二部

千涉埃及慘状二部

未来自日本策

大臣責任論

多数選挙之弊附矯正策

政談(写本)

第一期国会始末全

政治学全

柳子新論

国会舌戦必勝

綱繆瑣談

党派総論

政体論

日本行政法

行政学

欧米婦人之状態

高田早苗

小山愛治

有賀長雄

(独、ペマイニット著)
齊藤鉄太郎等訳

前橋孝義訳

(米、ジョン、イー、ポエ著)
原田敬吾訳

高橋廉一

有賀長雄

本野一郎

議員集会所編纂

石原健三等訳

山県大武著

千頭清臣訳

朝夷六郎

王田啓一郎訳

高田早苗

宇川盛三郎

有賀辰雄

加藤政之助著

有賀長雄

細川広吉著

一

一

一

二

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

日本法令予算論	小野梓著	一
訂正補國憲汎論	中根重一訳	一
憲字政典	井坂右三著	二
日本行政法大意上下	對島健之助編著	一
愛蘭慘狀經世偉略	(獨、ドクトルリヨン著)	一
字國々會論	(山吉盛光訳)	一
政治学(憲法編)	李家隆介訳	一
政治学(國家編)	山崎哲藏訳	一
國家学要論	土岐債訳	一
條約改正叢談	安住佐太郎編	一
仏國政法論(目錄附)	(獨、弘學僧備氏著)	一
國家的社會論	斯波貞吉	一
北海道意見	井上毅	一
歲計予算論	曾根荒助	一
政治学下(行政編)	季家隆介	一
交通行政学	天野喜之助	一
國家汎論政体論	織田一講	一
日本政治史	有賀長雄	一
行政学	同上	一
英國憲法史	下山寛一郎	一
蘇水遺稿	近藤彝六	一
條約原論	工藤武重	一
國家法制起原	飯野謹一補訳	一
國民の大問題	人見一太郎述	一
内地雜居得失論	堀越寛介	一

朝日内地雜居論	原田晋	一
英國々會政治	(林田龜太郎) 訳	一
平民責任内閣	民友社	一
政治学	室原重福	一
政談	荻生徂徠著	一
叢書白哲人種之前	途恒田純朗	一
支那論	竹越与三郎	一
草第危言	小山愛治	一
对清意見	若尾精	一
第七類 經濟附産業		
室氏經濟学(卷二欠)	永田健介訳	四
租稅論 上卷	(仏、レワボリニー著)	一
增補六版經濟原論	天野為之	一
商政標準	天野為之	一
通貨論	福沢諭吉	一
經濟原論二部	天野為之	二
貨幣新論	高田早苗	一
貨幣論	村上祐	一
支那貿易說(陽其二)	田尻稻次郎	一
經濟大意	駒井重格	一
經濟学	(米、アルベルト、エスホルス)	一
應用銀行学	(金谷昭訳)	一
租稅論	高田早苗	一
租稅論(再版)	(仏、レワボリニー著)	二

經濟学史	阪谷芳朗	一
經濟調和論	土子金四郎	一
經濟論法	長崎剛十郎	一
大日本貨幣史参考	吉田賢輔等篇	四
簿記学	堀内正善	二
經濟要論	駒井重格	一
財政学	(伊、コッサー著)	一
經濟原論二部	(英、ホーセツト著)	二
國民理財学	(獨、キョーニル著)	一
大日本貨幣史	吉田賢輔	三二
大日本貨幣史参考	同上	三
應用經濟学	添田寿一	一
經濟原論	中隈敬藏	一
明治新撰泉譜	成島柳北	三
公債論	田尻稻次郎	一
經濟考徴	駒井重格	一
金融論	浜田健次郎	一
歲計論	添田寿一	一
會計法	阪谷芳郎	一
商業史	添田寿一	一
商業史	土子金四郎	一
租稅論	嵯峨根二郎	一
租稅論(米國銀行沿革論、羅甸同盟)	合本 阪谷、田尻、	一
租稅論(日本古代通貨論附論文)	加藤、其他	一
歐米巡回取調書	農商務省	七

銀行論	天野為之	國際論	松崎藏之助	東京府農工商要覽	農商課編纂	
高等經濟原論	同上	自由貿易論	井上辰九郎	文學者年表	芳賀矢一	
理財學講義	宇川盛三郎	考試經濟學	有賀長文	主稅局第十一年表	主稅局	
經濟學研究法	天野為之	米國洲市租稅論	(家永豐吉譯) 塩沢昌貞編	附錄	同上	
為換論	同上	日本農民之疲弊及自救治療	(李國博士、ヘ、マエツト著) 青山大太郎等訳	第十三回主稅局年報	中野健明	
貨幣論	井上辰九郎	國家金銀錢譜		第十四回主稅局年報	中村久雄	
經濟學史	同上	郡國提要		第十五回主稅局年報	同上	
銀行論	天野為之	貨幣問題	(高市桂太郎)纂訳 (川上忠平)	大日本外國貿易年表	大藏省關稅局編纂	
經濟原論	同上	社會的經濟策	(葉師寺政次郎)合著 (望月彰)	大日本外國貿易年表	同上	
考試經濟	有賀長文	最新學派經濟學	山本兼太郎	大日本外國貿易月表	大藏省關稅局編纂	
銀行實務誌	土子金四郎	林政學 甲乙	本多静六	東京府農商工要覽	東京府農商課編纂	
理財學	松崎藏之助	威氏租稅論	家永塩沢共訳	農事調查表卷之一	農商務省農務局	
稅務雜編	主稅局	參照現行租稅法規	(中里真喜可) (福田秀太)	第四次農商務統計表	農商省總務局	
獨國稅務類纂	同上	海運史料	小篠清根	第一回香川県財政統計表	香川県	
直稅論	同上	第八類 統計及年表			大日本外國貿易年表	大藏省主稅局編
間稅論	同上	第六統計年鑑			大日本外國貿易月表	同上
章程編上下	同上	統計局			海外貿易表	印書局印行
ブルス	小野友次郎編纂	內務省第一回年報			大日本東京氣象自九十年十年報附錄	東京氣象台刊行
万国商業歴史	林曾登吉	明治十二年官經費科目表			大日本東京氣象自十八年十年報第一編	東京氣象台刊行
吹塵録(余録)	勝安房	日本七十二年袖鑿			大日本東京氣象自第一編	東京氣象台刊行
經濟原論	天野為之	日本政治年鑿			東京氣象年報 第二編	荒井郁之助
貨幣論	井上辰九郎	銀行課第一次報告			氣象觀測報	東京氣象台
經濟學史	同上	自明治六年七月至明治十二年六月			明治氣象略報	中央氣象台
銀行論	天野為之	万国對照年鑑全			統計表	統計寮
		統計學			工部統計志(燈台之部)	佐々木高行
		統計學			大日本國通志稿	青江秀編次

瀨芳閣畫画銘心録	(啓源殿信茂野長 許胤卿甫)	二	水鏡大鏡 <small>日本文学全書 廿三編之部</small>	大橋新太郎編輯	根氏教授論	同上
吉翁漫録	進士貞廷調	二	吾党之女子教育	敵本善次編	如氏教育学	有賀長雄
万葉和歌集	源信行校調	三	校標柱東萊博議	深井、堀二氏校説	格氏普通教育学	(沢柳政太郎 立花純三郎)合訳
中等文書教科書全	前橋孝義	一	唐詩撰評釈	森泰二郎著	徒然草読本	今泉定介校
開発 日本文典(第十二欠)	林蕤臣	一四	字音假字遣便法	大島正健述	皇国文典	秦政次郎
国語学	関根正直	一	中等日本文学史	小中村義象等著	パーカー氏一語千金	麻布繁雄
俳諧廿五カ条	松永貞徳	一	和文学史	大和田建樹	チャンニング氏一語千金	松山重義
古学二千年	華山 田国秀 謹撰	一	文談集	菊地謙謙	格氏特別教育学	沢柳、立花、合訳
和歌年中行事全	間宮永好	一	格氏普通教育学	沢柳、立花共訳	俳諧名譽談	三森幹雄
語格要覽	東宮鉄重郎	一	標註史記列伝説本卷一	深井鑑一郎	訂標註方丈記	今泉定介
風刺道之光	甲斐順宜	一	伊勢源氏	下野遠光	婦人の鑑	松村介石
制曲枝語	張潮山來輯	一	英文学講義録	磯辺弥一郎	保育学初歩	坂田幸三郎
美辞学	高田早苗	二	理慶尼の記	武田理慶	文学断片	垣田純朗
和笈音原理	池田伴庚編	一	日本華文	宮崎三昧	十訓抄校本	高橋富兒
新体梅花詩集	中西幹易	一	国文学読本	芳賀、立花合著	日本に於ける大尉チエンス氏	福永文之助
明治唱歌	大和田建樹	一	増評蘇批孟子	井上撞注	普通国文読本	竹中信次
恕軒文鈔 三篇中	信夫榮著	一	竹取物語俚言解	佐々木弘綱	銀婚式賀草	大橋新太郎
春壽詩鈔乾坤	森春壽著	二	投異首書土佐日記	市岡猛彦註	育詩人	長沢説
新新文詩	同上	二	修辞学	大和田建樹	歴代文学	関根正直
和漢名家詩集	松井広吉撰	一	韻文組立法	河添一江	文学調和	大月隆
標註漢文教課書	深井鑑一郎編	三	万葉長歌類葉抄	小塚直持輯	早稲田文集	坪内、諸家之作
百万塔	金港堂	二	時文軌範	加藤熊一郎	湖処子詩集	矢矧佐一郎
故事海	長井庄吉編	一	逢来曲	北村門太郎	柳橋竹枝	長谷川正直
文法学講義	岡三慶著	一	教育新論	岡村愛蔵訳	玩具と遊戯	垣田純明
国文源氏物語笱木卷講述	木村正辞述	一	根氏教授法	野勢栄次	家庭教育	同上

征清譚林	河村跡部	一
スツケチブック註訳	大倉本澄	一
振兵義文集	細野長治	一
第十類 数学		
筆算通書入門	花井静	八
数学教授書	長田清蔵	八
幾何うびまなひ	中村愿	二
再分数術	岸俊雄	一
再数学例題	石坂清長	二
小数理階梯	中西信貞	二
幾何教科書(解式共)	田中矢徳	三
三角測量報告	測量課	一
代微積全書一名代数幾何学	山本信実	二
查微分積分学	岡本則録 <small>(クワフオード著)</small>	一
氏教積義	菊地大麓	一
算術教科書	田中矢徳	二
代数教科書	同上	二
代数軌範	中山時三郎	三
同 答式	同上	二
簡易平算書	谷田部梅吉	一
平算教科書(一部)	実吉益美	二
幾何学	菊池大麓	二
代数学教科書	藤沢利喜太郎	一
氏代数学教科書ニ付テ	同上	一

英国ウヰルソフ原著	幾何学初歩(平面之部)	河村錦松 <small>訳</small>	一
初等	近世算術	佐久間文太郎	一
普通	近世代数	上野清	一
初等	近世代数	同上	一
初等	近世算術	佐久間文太郎	三
初等	近世算術	酒井佐保編	二
第十一類 博物学			
具氏博物学	須川賢久 <small>訳</small>	一〇	
植物小学	松村任三 <small>訳</small>	二	
甜菜砂糖製造法	吉田五十穂 <small>著</small>	六	
泰西農業勸奨法	漢ノホルト <small>著</small> 古賀保高 <small>訳</small>	二	
波氏養蠶書	農商務省	一	
再版斯氏農書	岡田好樹	二	
訂正秘録(写本)	佐藤信淵	二	
同 補遺(写本)	同上	二	
肺病養生法	竹中成憲	一	
増補 訂正工芸志料(再版)	黒川真頼 <small>(英、ケレシー著)</small> 片桐重明 <small>訳</small>	一	
微生物論	測量課	一	
日食表	同上	一	
天文学	英、シエン、エン、ロックヤイ <small>著</small> 内田正雄 <small>訳</small>	二	
動物進化論	米、エドワード、エス、モールス <small>著</small> 石川千代松 <small>訳</small>	一	
動物学初歩	矢田部良吉 <small>著</small> 石川千代松 <small>訳</small>	一	
万物退化新説	独、フイツマン <small>著</small> 石川千代松 <small>訳</small>	一	
解剖攬要	田口和美	一四	

三 生理学	永松東海	二
ロスコイ化学(上巻欠)	茂木春太 <small>訳</small>	一
秘伝花鏡	陳扶搖	八
金石識別唐本	清華御芳 <small>著</small> 米代那 <small>著</small>	六
晶形学	和田維四郎	一
金石学	小藤文二郎	一
宝玉誌	和田維四郎	一
瀛機発軀唐本	英、美以納等 <small>著</small> 清徐寿 <small>訳</small>	四
气象観測法	地理局	一
士都華氏物理学	川本精一	一
中等動物学教科書	飯学魁	二
中等植物学教科書	三好学	一
再版建築学階梯	中村達太郎	三
新編物理学	木村俊吉	一
化学	森山益夫 <small>講</small>	一
井物理学教科書	酒井佐保	一
応用植物編	星野慎之助 <small>編</small>	一
新編物理学上下	木村駿吉 <small>編</small>	二
川動物学教科書上	石川千代松	一
新撰人身生理学上	呉秀三編	一
化学新書	富山房編	一
川動物学教科書上下	石川千代松	二
植物学新書	八田三郎編	一
植物学新書	岡村金太郎編	一
物理学新書	坂藤順策	一

簡明生理学	吉岡荒太著	二
解剖生理大綱	柴田長道著	一
身剪形剖体図解 <small>頭部</small>	(安川正胤)重訳	二
同 <small>九川仙二郎</small>	同上	一
同 <small>第四視器之構造及官能之部</small>	同上	一
解剖生理大綱	柴田長道	一
同上	同上	一
同上	同上	一
同上	同上	一
帝国大学紀要理化論文要旨	帝国大学	一
人体解剖図解甲	川崎典民訳	一
同上	同上	一
同上	同上	一
ハクスレー人身生理学	小林義真	一
電気学術之進歩	木村駿吉	一

第十二類 小説

経世偉勲	尾崎行雄	二
新日本	同上	二
済民偉業録	藤田茂吉	一
樊噲夢物語	杉浦重剛	一
新住吉物語	玲瓏山客	一
慨世士伝上	(米ユード、リットン著) 坪内雄蔵訳	一
シイザル奇談	同氏訳	一
国性爺合戦	近松門左衛門	一
小むら竹 <small>自第一卷至第二十卷</small>	饗庭篁村	二〇
同春廻家漫筆	坪内雄蔵	一

米國英將史談	矢野駿勇訳	一
三戰	同上	一
独尊子	鈴木力	一
押金宗	高橋義雄	二
寸鉄	杉崎掃四之助	一
新著石倉新五右衛門	浮世夢助	一
百種	同上	一
長者鑑	二十三階堂主人	一
墨染桜	眉山人	一
堀出もの	篁村	一
妹背貝	連山人	一
風流仏	露伴	一
交際楽	山崎忠奥	一
日本人	渡辺修二郎	二
新日本	尾崎行雄	一
平民メザマシ	中江篤介	一
処世哲学	白眼道人	一
天王子大懺悔	香亭迂人	一
三酔人経編問答	中江篤介	一
警使者	森田思軒	一
かくし妻	廿三階堂主人	一
かた糸	連山人	一
津じうら売	忍月居士	一
ひつじかひ	松華庵主人	一
たもひ川	乙羽庵主人	一
仮名手本忠臣蔵	美妙作	一
丸二ツ新太平記	同上	一

三日月	ちぬの浦浪六作	一
井筒女之助	同上	一
猿蟹後日譚	大江小波	一
今弁慶	江見水陰作	一
闇中政治家	抱一庵主人作	一
いとのみだれ	柳浪作	一
恋の重荷附七変化	三昧道人	一
黄金村	忍月作	一
金港堂小説叢書	同上	一
芭蕉翁行脚怪談袋	同上	一
天無情	秋風吹客	一
大福帳	筆廻谷奈麻利作	一
西郷隆盛生存記	丸岐仙橋散史	一
夏小袖	森盈流	一
みだれ咲	丁々子著作	一
桃谷小説	(天四居士、巖亭主人、 欠仲居士合著)	一
友禅染	連山人	一
阿濃	井上笠園	一
新金波浄瑠璃集	金波楼之人	一
荒海実一	須藤南翠	一
関原普凱歌	福地源一郎	一
まぼろし	宮崎湖処子	一
奴の小方	ちぬの浦浪六	一
朧月夜	南翠外史	一
河村瑞軒	太華山人	一

鬼 奴	村上信	探偵小説風流医者	哀狂坊著	二枚裕	川上亮
小説花相撲	青軒居士	同十集血染の釘	鉄血子口演	をとこ心	尾崎徳太郎
桜痴放言	福地源一郎	同十一集活人形	泉鏡花作	楯の首	柴田頭信
五まい姿絵	柳浪子	増補屑屋の籠	西村時彦	珍壁八面玲瓏	川口新作
油地獄	正直正大夫	怪男児	同上	浪六漫筆	村上信
二人女	尾崎紅葉	希西比立比物語	桜井明石重訳	桜痴新編	福地源一郎
後の月影	饒庭氏等作	支那遊仙窟	巴利三郎	美妙新村上義光錦の旗風	山田武太郎
天竺徳兵衛	福地桜痴	小説遊仙窟	市川新蔵	脚本 春夏秋冬くらべ馬一編	漣山人
新御伽草紙	大江小波	政治小説明治四十年の日本	末広鉄腸居士	塙田右衛門	宮崎三味
新作萩桔梗	眉山人漣山人	小説明治四十年の日本	堀内荘太	山中源左衛門	塚原精
おのかつみ	柳浪子	谷中の恋塚	田賀秀次郎	学園花壇	蘆水生
好色一代女	井原西鶴	滑稽吃驚箱	武田穎	こぼれ萩	中村花瘦
英国名土回天奇談	加藤政之助	蝦夷錦	烟波生著	異国漫遊瓜太郎物語	岡本昆石
ほご袋	(小杉天外) (斎藤緑雨)	探偵小説十四集黒髪	芝山人	俠客春雨傘	福地源一郎
儀 性	高安三郎	同十五集銀行の秘密(芥川文)合訳	黒松子補綴	日本漂流譚	石井民司
白峯むら	白尾谷吉郎兵衛	同十六集無類の針	坪内逍遙	探偵小説親が子	森田貞之助
若 葉	高瀬文淵	同十七集手形の賊	上野雄因馬	浮世見物	桜地居士
探偵小説十文字	葱山人	小羊漫言	後編 末広重恭	馬鹿趙高	三宅雄二郎
同二集百万両	一二三子訳	夏わずれ	青軒居士	南蛮大王	麗水生
同三集電気の死刑	一二三子訳	政治小説明治四十年日本	落水子著	深見笠	浪六作
同四集五人の生命	一二三子訳	探偵小説火中之美人	根岸高光	指環前鉄扇	三味道人青軒
同五集やれ手紙	愛剣堂主人	同十八集 四本指	無名氏	指環後斬矢柄	三味道人浜太郎
同六集影法師	ゑのふ訳	恋の嫉双	忍山人	船頭大将銀杏かへし	江見金子
同七集足の跡	学堂居士戯著	大毒薬	松村新太郎	から衣、出世奴	柴山人、乙羽庵
政治小説漂流の佳人		雨月物語		金鳥帽子裸美人	柳浪、小石

水室守鳥帽子折深見笠 漣、宇田川、中村
 鳥帽子折菊一文字、新字治川字、田川市川江見
 常陸帶 南翠外史
 有福詩人 露伴
 南蛮鉄 欠伸居士
 夕すゞみ 山田美妙
 世界文庫の内めをと 内田不知庵
 少年文庫の内平賀源内 水谷不倒生

第十三類 雜書 和門

高島易断 高島嘉右衛門 一〇
 易占大意 同上
 群書一覽 尾崎行雄 六
 使臣弁理始末 金井之恭 一
 考古説略 (漢、ヘンリー、ホンジーボルト) 一
 百科全書索引附 (英、チャンプル) 四
 博識歐米百家隨筆 森 斌 一
 支那西洋開化之差別 有賀長雄 一
 音楽道のしるへ 鳥居忱 一
 得一録唐本 無錫余 八
 囲碁妙伝 井上因碩 四
 農具便利論 大藏永常 三
 高島易占 高島嘉右衛門 一
 日本将来之婦女 中山整爾 一
 告政治家及宗教家 北島道竜 一

生命保険論 藤沢利喜太郎
 各官立入学試験問題 西田富衛
 米國測量記事 (米パリス新誌) 内務省
 装束図式
 大学三学部一覽表 東京大学
 帝國大学一覽 帝國大学
 同 一部 同上
 同上 同上
 同上 同上
 同上 同上
 東京大学予備門一覽 大学予備門
 同上 同上
 第一高等中学校一覽 第一高等中学校
 高等商業学校一覽 高等商業学校
 東京尋則摘要 尋常中学校
 常中学校規則摘要 尋常中学校
 改官員録 彦根正三
 同上 同上
 同上(下巻) 同上
 職員録 官報局
 鬼哭子及鬼笑子 杉浦重剛
 東京図書館和漢書仮名目録 東京図書館
 同分類目録 同上
 同増加書目録 同上
 英国新聞紙開明鑑記 安川繁成
 工部大学校学課并規則
 第五回報告校友會名簿 校友會

職員録甲乙 官報局
 帝國大学一覽 帝國大学
 帝國大学一覽略表 同上
 集義外書写本 熊沢先生
 弘道館述義 藤田彪述
 伽佐寇満 服部直景
 明治廿三年内國勸業 博覧會審査報告摘要 (審査部長) 前田正名
 日本鉄道 佐分利一嗣
 やまと叢誌 田中賢庸
 撞木のまにまに附録 平田廷胤
 東京英和学校一覽 浅井得次郎
 手工科教授新論 河上謹一
 日本商業教育論 宮崎直正
 日本農業教育論 宮崎直正
 帝國大学一覽 帝國大学
 同略表 同上
 輸出税全廢を希望する主意書 望月二郎 (學部大博士政治学博士) 土ベマエト氏述
 災害救済論 大矢篤太郎編
 民党演説叢
 職員録 官報局
 ハーバード大学一覽(印刷局一秀) 富土田一秀
 東京図書館増加書目録(第二編) 東京図書館
 東京図書館明治廿四年報摘要 同上
 井伊直弼公并三追悼演説筆記 高野栄次郎
 衛生工事新論 南部常次郎

国母論 丹靈々居士
今古雜談 堀成之

帝國大學一覽 帝國大學
圖書館管理法 西村竹間

職員錄 官報局

第三内國博覽會写真

東京図書館明治廿五年摘要 東京図書館
第三内國勸業博覽會 實業授与人名錄
（内國勸業博覽會事務局長編）

上州概言 木槍三四郎

ヤンキー 長沢説

心酔記 海野力太郎

陳情表 目賀田栄

震災予防調査會報告一号 震災予防調査會

伊仏蠶業事情 三吉米熊

自廿六年帝國大學一覽 帝國大學
自廿七年帝國大學一覽 帝國大學

蠶種製造編 相馬愛蔵

第二小泉蠶業学校事蹟和報 小泉蠶業学校

江戸花街沿革志 関根金四郎

東京図書館增加書目録第三編 東京図書館
東京図書館明治廿六年報摘要

自由党之所謂政治問題 越山太刀三郎

友之声 林栄清

仏教夫婦論 田中智寛

同窓紀念録 島村、中島、後藤

名人忌辰録 関根只誠

第十四類 字 書

康熙字典 情張玉書奉勅撰

五車韻瑞 凌推隆

正増続大広益会玉編大全 毛利貞斉

大日本人名弁書 嵯峨正作

地名索引 河井庫太郎

物品識名 水谷豊文

支那貿易物産字典 上野専一

日本社会字彙 經濟雜誌社

言葉のはやぶ 物集高見

箋注倭名類聚抄 狩谷掖斉

第十五類 新聞

東京日々新聞

毎日新聞

郵便報知新聞

読売新聞

日本新聞

東京朝日新聞

官報

地方之部

秋田魁新報
茨備日々新聞

愛媛新報

信府日報

函館新聞

静岡民友新聞

三重新聞

鎮西新報

仙自由新聞

第十六類 雜誌

農業雜誌 自七十三号

東京經濟雜誌 自一号

東洋学芸雜誌 同上

大日本農會報告 一号乃至五十六号

政理叢談 二号乃至五十五号

交詢雜誌 廿五号乃至二一八号

欧米政典集誌 一号乃至五十三号

中央學術雜誌 二号乃至五十九号

東京輿論新誌 一三〇号乃至一六号

東京地学教会報告一卷二号乃至卷十号

東京学士會員雜誌 第四編一号一三編三八

明法志林 八五号乃至一二六号

法律雜誌 三四八号乃至六四〇号 一〇
東京大学芸志林 七五册乃至九二册 四
法学協會雜誌 自一集 一
東洋絵画雜誌 自一集 一

国民之友	一号乃至廿五号	二	利 民	一号乃至六号
経済新報	二号乃至廿五号	二	公友雜誌	一号乃至二号
林学協会集誌	五号乃至卅六号	二	葦分船	七号
疑問答新聞	十一号乃至四十号	三	青年文学	五号
明六雜誌	一号乃至四十三号	四	賀教育旬報	一号
教育時論	(四五号乃至五八号) (八〇号乃至一〇〇号)	四	東京医学会雜誌	六卷廿一号
北辰雜誌	一号乃至五五号	二	同志社文学	五十七号
明治協会雜誌	一号乃至一三三号	四	哲学雜誌	六十四号
哲学会雜誌	五六号乃至六三十一号	一	詞 海	一号
政 友	一号乃至十二号	一	史 論	一号
教育報知	自二百〇二号	一	江産業雜誌	一号
史学協会雜誌	一号乃至九号	一	裏 錦	廿三号
専門学会雜誌	一号乃至十号	一	中外医事新報	三〇一号
日本理財雜誌	一号乃至廿二号	一	歌舞伎新報	一四二二号
憲法雜誌	一号乃至廿三号	二	国 光	五卷一号
法理精華	一号乃至卅八号	四	維新史料	一二九号
法令全書	一 号	一	庚寅新誌	六五号
利国新誌	十二号乃至十八号	一	理財新報	六号
通商報告	(同九月分) (廿三年一月分)	一	歴史叢談	一号
百花園	卅一号乃至七十一号	四	美術世界	卷廿
福音新報	七号	一	歴史画報	一号
大日本教育会雜誌	百二号	一	自由基督教	二卷二号
東京商業雜誌	一号乃至廿一号	二	文 章	一号
皇典講究所講演	六十五号	一	裏 錦	同
仏 教	卅号	一	明法誌叢	一
			回 天	一号乃至六号
			史 海	一号
			城南評論	四一号乃至四八号
			東海北斗	二号乃至六号
			楳学園	二号乃至六号
			千葉教育雜誌	一号
			国文学	二一十一号
			学海の指針	二二乃至廿一号
			ふにわがた	一册
			学士会月報	一 号
			作詩作文法	一 号
			新式日本文典	一 号
			知玉叢誌	七号乃至四十五号
			少年文武	一册乃至十二册
			日本評論	十三号
			出版月評	第二卷第一
			大坂文芸	一册乃至八号
			史学会雜誌	一 号
			学 海	二編一号
			法医学雜誌	四十九号
			正 法 輪	一 号
			六合雜誌	百卅五号
			女学雜誌	二八三号
			重細重	二 号

澤 標
東邦協會報告
自由党々報
国民之友
立憲改進党々報
壬辰会雜誌
統計集誌(目錄附)
日本之少年
東洋文学
学之友
日本英学新誌
天 則
精 神
宗 教
大坂経済雜誌
日本人
三 籟
真 理
青山評論
教 林
心 海
中京文学
真日本
經 倫
中央學術雜誌合本

二四四年五月第一号
廿三号
百七十二号
一七号
六号
自初号
至百廿四号
欠冊アリ
自三三
自二二
自卅八号
自一八号
七号
四号
十八号
九号
一号
同
四十一号
三十号
三号
一号
七号
一号
二二号

同改会図書目錄

第一類 歴史及伝記之部

書名 著訳者 冊数
大日本史 源光国 一〇〇
東 鏡 管聊卜 二五
国語定本(卷三四欠) 秦鼎夫先生校訂 五
日本仏教史 田島象二 三
通 語 天棗翁 三
神代卷 高 昶 二
和漢年契 一色重熙 一
統日本史 田中耕造 一〇
仏国史略 (英)コロネル著 一〇
日耳曼史略 (後藤達三訳) 一〇
仏蘭西史 (高橋次郎訳) 三
羅馬史略 大槻文彦 一〇
日本外史補 岡田橋 四
仏国古今通史 秋山政篤訳 二
支那開化小史 田口卯吉 一
史籍大鏡 矢田明 五
史籍鎌倉管領九代記 近藤瓶鉄 六
史籍増鏡 矢田明 四
日本西教史 (太政官) 三
具氏仏国史 和フアンカステール訳 二

万国通史 (英)ホワイター著
西洋開化史上 (作葉戸痴訳)
近泰西通鑑 室田充美訳
各国演劇史 (英)タイター著
名節録(卷一欠) (島田三郎訳)
歴史哲学 (英)マルシャスウケルソン著
中古史 (鈴置倉次郎訳)
羅馬史 松浦謙吉
近世日耳曼史 大井謙吉
歴史 坪内雄蔵
朗蘭夫人伝 (英)ブリーントン著
尊攘紀事 侯野時中訳
日本開化史 坪内雄蔵
開国始末 岡千仞
日本通鑑 田口卯吉
具氏仏国史 和フアンカステール訳 三
日本考古提要 磯辺武者五郎
王陽明出身靖乱録 藤川太郎校正
米國三戦英雄史 矢野駿男等
西国立志編列伝 橋瓜貫一
鉄浴万国史 木村一步訳
赤穂義人録補正 室鳩巢
各国演劇史 永井徹
西洋民権家列伝 竹内正志
英自由保守両党活劇史 (英)モングレンジヤン著
巖蔵正作訳

埃及法律書	箕作麟祥訳	一
魯西亜民法	(魯フニシモフ著) 寺田実訳	三
伊太利商法	(蘭フツベルル私訳) 松下直美等訳	一
惠万国公法	大塚拙藏訳	一
仏国刑法詳説	(仏ベルトル著) 福原直道訳	一
仏国刑法節約	(大森鍾一訳) 大森鍾一著	一
仏国刑法略論	(高木豊三訳) 高木豊三著	一
法律命令論	伊東巳代治	一
刑法義解増補	高木豊三	一
仏国刑律実用	(仏フホリスタンエリー著) 加太邦憲訳	二
各国刑法類纂	鶴田浩訳	三
日本刑法沿革史	小田切盛徳	二
五日本刑法講義	宮城浩蔵	二
版五日本刑法講義	(警視庁訳) 堀田正忠	三
日本治罪法講義(卷一欠)	堀田正忠	二
治罪法要論	堀田正忠	一
仏国民法講義	黒川誠一郎	二
英仏民法異同条弁(二部)	(仏サンジモセフ著) 馬屋原二郎訳	二
各国民法異同条弁	同上	二
仏国民法解釈	(栗本直二郎著) 栗本直二郎訳	一
仏国民法覆義	(谷井元二郎著) 谷井元二郎訳	一
民法之骨	小野梓	一
仏国訴訟法要論	(中江篤介訳) 中江篤介著	一
現行訴訟法	中里佐太郎	一
英国訴訟法註記	(英ブルーム著) 関直彦訳	一

仏国商法復説	(仏リウエール著) 松下直美等訳	二
仏蘭西民法証法行義	(仏フオリスチンエリー著) 栗原幹訳	一
治罪法註記	栗原幹	一
婦女法律論	(英フモス著) 鈴木義宗訳	一
會議法	鳩山和夫	一
英国慣習律攬要	(英ウキリヤムスミス著) 肥塚龍訳	一
質問録	司法省	一
法理学	関直彦訳	二
法制局説明	法制局	一
各国常用法	(オリスチン氏) 府県会規則ノ部	三
英米契約法講義	合川正道	二
法律格言(二部)	細川潤二郎訳	二
各国憲法類纂	久林館	一
改正徴兵令註記	市岡正一	一
日本類典	市岡正一	三
改正戸籍法(附徴兵關係)	市岡正一	二
民刑証拠論講義	河津祐之	二
治罪法附典類聚	市岡正一	三
英米商法律原論	岡山兼吉	一
日本海令草案及附録	田口恵	二
英国会社類典	(英シエルホード著) 和田信郎訳	二
英英国会社法	山田喜之助	一
仏国出版条例	翻訳局	一
日本議会議法	増尾種時	一
加里福尼州擧法	(米ボーマン著) 紙幣寮訳	一
現行民事成文書類纂	田中稲人	二

丁理氏法律原論	元田肇訳	一
現行法律規則全書	小笠原美治	一
米国海上法要略	(米ジクラン著) 秋山源蔵等訳	一
緬氏古代法	鳩山和夫訳	一
独逸六法	山脇玄等訳	一
法律解釈学	江木衷	一
法律原論	(英ウキリヤムマクビー) 安藤一太郎等訳	二
法律要論	中村欽吉部	二
法律要論	(仏ボアソナード著) 名村泰蔵等訳	一
仏国訴訟法講義	(英カレンダング) 伊藤精治訳	一
英領契約法条例註記	長森敬蔵等訳	一
印度西ノテール規則	田中耕造	一
欧米警察見聞録	太谷熊太郎	一
万国公議交戦条規	(米巴孫私著) 秋吉省吾訳	一
海上保險法	山田喜之助	一
独逸訴訟法要論	(秋月種樹等訳) 秋月種樹等訳	一
英米親族法	山田喜之助	一
英米親族法	(秋月種樹等訳) 秋月種樹等訳	一
英米親族法	江木衷訳	一
英米親族法	(秋月種樹等訳) 秋月種樹等訳	一
支那古代万国公法	仙田謙二郎訳	一
英国私犯法	山田喜之助	一
改徴兵事務条例	和田篤太郎	一
商法會議所要覽	天野破	一
民法哲学	(フランク著) 飯田宏作訳	一
日本刑法纂評	(米ボーマン著) 侯野時中訳	一
登記法公証人規則	釘宮覺次郎	一

裁判医学

法学綱論

法理原論

英米身分法

英米契約法(上)

仏国民法解釈

通信教授法律学

日本治罪法講義

刑法積義

日本刑法講義

民法応用字解

大日本不動産法沿革史

仏商法比較要論(上)

聴訟秘鑑

契約法講義

公法便覧

万国憲法

国法汎論

英国衡平法

商法草按註釈

再修正民法草案註釈

大日本帝国憲法条文

大日本憲法註釈

再修正民法草案第二編摘要

再修正民法草案第三編摘要

国際私法講義

富井政章

(仏、エーリク重著)

高橋捨六

砂川雄峻

(仏、デルソル著)

手塚太郎

井上正一

堀田正忠

井上正一

磯部四郎

横井時冬

(仏、コルヘブルー著)

富井政章

(清、丁鍾良訳)

坪谷善四郎

(独、ブルンチユリイ著)

戸水寛人

独ロイスレル起稿二

七

富山房

坪谷善四郎

(仏、ボアソナード著)

(プロン著)

改正現行刑法各論版

日本民事訴訟手続

官民権利義務独按内

現行治罪原論上

刑法治罪法要訣

準備英法攬要

刑法論綱

日本訴訟法典

法学通論(二部)

契約法

私犯法

身分法

代理法

市町村議員必携

法理学講義

訂日本類典

市制講義

内刑法博議

内外公私私権考再版

法典論

商法積義

英国契約法(二部)

英国訴訟法

委託法

江木衷

団井忠行

木村欽弥

江木衷

岡田俊太郎

飯田慶三郎

富井政章

黒岩鉄之助

三宅恒徳

伊藤悌治

奥田義人

高橋捨六

中橋徳五郎

坪谷善四郎

江木衷

市岡正一

水野遼

林正太郎等

井上毅

穂積陳重

磯部四郎

平田讓衛

関直彦

平田讓衛

田代謙

証拠法

万国公法

刑法汎論(二部)

私犯法

日本刑法

法学通論

売買法(二部)

動産法(二部)

親族法(二部)

判決例(二部)

会社法(二部)

代理法

保険法

大日本民法条文

大日本商法条文

大日本訴訟法

民法正義

商法正義

民法正義

商法正義

民法正義

商法正義

民法正義

商法正義

民法正義

民法正義

中橋徳五郎

三崎亀之助

江木衷

奥田義人

磯部四郎

三宅恒徳

伊藤悌治

戸水寛人

宮岡恒次郎

平田讓衛

板屋確太郎

中橋徳五郎

三宅恒徳

有斐閣

有斐閣

有斐閣

今村和良等

長谷川喬等

本野一郎等

本野一郎等

本多康直等

今村信行共著

本尾教二郎

木下周一

井上操

森順正

法制局

選舉請願法律及実行	法制局	民法原理	江木衷講	仏国商法講義	司法省
府原制郡制積義	山脇玄等	法理学	関直彦講	仏国訴訟法講義	司法省
刑事訴訟法義解	井上正一	法理学	同上	仏民法契約編講義	司法省
日本壳買法	梅謙次郎著	法理学	穂積陳重	仏蘭西法律書下	箕作麟祥訳
日本刑法博議	林正太郎著	保險法	三宅恒徳	治罪法要論	堀田正忠
民事訴訟法講義	深野達著	信用組合編	平田東助 杉山孝平合著	万国公法	菊地事務局訳
日本制度通	萩野由之著	海商法	朝倉外茂鉄	各国憲法類纂	久林館
親族法	宮岡恒次郎	地役法	岡野敬次郎講	欧洲各国憲法	元老院
委托法	平田讓衛講	國際公法及私法	石井菊次郎講	大審院刑事判決例	大審院
國際法	三宅恒徳講	民法財産取得編 <small>壳買部</small>	中橋徳五郎講	日本現今訴訟法要領	相馬永胤
万国公法	鳩山和夫講	相統法	伊藤悌治講	各国刑法類纂	司法省
帝國憲法	有賀有雄講	近世民法原理	江木衷	民法人事編	奥田義人講
帝國憲法	織田一講	商法首部	田中甲子次郎講	証 抛 編	伊藤悌治講
英國憲法	石塚英蔵講	証 抛 編	伊藤悌治講	裁判所構成法	伊藤悌治講
英國憲法史	下山寛一郎講	法学通論	奥田義人講	法学通論	奥田義人講
裁判所構成法	伊藤悌治講	類集 <small>彙報自一十六年</small>	芹沢孝太郎	日本憲法	織田一講
代理法	石原健三講	衡平法	梅謙次郎	海商法	原亀太郎講
破産法講	中橋徳五郎講 田中隆三講	民法債權担保論	藤田隆三郎編	日本刑法	松室致講
共産組合法	板屋確太郎	万国公法附判決例	富井政章著	日本手形法要論	堤定次郎著
羅馬法	朝倉外茂鉄講	民法論綱 <small>人権部二冊 取得編二冊</small>	磯部四郎著	民法債權担保編	梅謙次郎著
保險法	秋山雅之助講	裁判所構成法	江木衷	大審院民事判決例	大審院蔵版
刑事訴訟法	磯部四郎講	現行刑法原論	森順正訳 公、ホワソナード著	民事強制執行法論	長島鶯太郎
民法財産編物權	磯部四郎講	新法典駁議弁妄	平塚定次郎	刑法正義上下	宮城浩蔵
民法財産編物權	江木衷講	會計法述義	清水、神崎等共著	民法詳解	井上操
民法財産編物權	奥田義人講	英國帰化法		民事訴訟法講義	本多康直等

翻刻 東京専門学校蔵書目録

商事会社法正義

破産法正義

手形法正義

日本商法註解上下

訂正法規提要

增補法規提要

刑事人犯罪論

科用帝國憲法要領

陸戦公法

刑事訴訟法論

第六類 政治

処著提要写本

米國政治略論

代議政体

組新外論

共和政体

英國々会沿革史

各立憲政体起立史

政談

五ヶ国条約書

自由之理

北門之急務

王国建国法

国体新論

日本媾太利条約書

岸本辰雄

長谷川喬

同上

坪谷善四郎

内閣法制局

加藤幹雄

岸本辰雄

原敬著

龜山貞義

著地事務局

(米)シホセフ、ラルデン著

(英)ミル著

(米)ケリス著

(米)ラソム、ケルレット著

(英)ヒューマン著

高橋基一訳

加藤弘之訳

物部徂徠

徳川幕府

(英)ミル著

(中)村正直訳

岡本文平

井上毅訳

加藤弘之

外務省

国会法

国勢学論

政経

政治学

自由原論

自由平等論

社会行政法論

政法原論

仏國政法論

英國議員内閣會議編

政治提綱

尚武論

社会論

政党論

共和原理

國民令約論

一局議院論

通俗國權論

全國徵兵論

時事大勢論

政法格言

通俗愛國論

歐米各國代議法鑑

湖代議政体起原史

西立憲國政治攬要

高田早苗

相原重政訳

(米)リヘル著

(大石)正己訳

(米)ウールセー著

(堀口)昇訳

(肥塚)寛訳

(英)スチーブン著

(小)林宮智著

(独)リッセル著

(江)木表訳

(青)木匡訳

(松田)正久等訳

(尾崎)行雄訳

(尾崎)行雄著

(尾崎)行雄著

(林)廉介訳

(獨)ブルン、チエリ著

(湯)目補隆

(英)フレイ著

(英)宮健之訳

植木枝盛

福沢諭吉

福沢諭吉

福沢諭吉

原弥一郎纂訳

西村文道

英國憲法史

泰西先哲政論

印度虐政

琉球処分

泰西政治類典

政理編纂

改進黨論

普國形勢論

志士暴君段鑑

時勢論

外交志稿附年表

泰西國法論

國會大要

行政學工商改革論

尚武論

三政法哲學

英國憲法史論

英國議院典例

國家主權論纂

英國政典

日本行政法大意

內地雜居論

改進黨弁妄録

歐州戰國策

行政學

(英)メイ著

(島田)三郎等訳

(酒井)雄三郎訳

清水佐兵衛

松田道之

經濟雜誌社

(英)ヘンサム著

(福)見尚賢訳

加藤政之助

高橋基一

瀬谷正二

田口卯吉

北沢正誠

(羅)ヒツセリク著

津田真道訳

三橋淳

(獨)ラートゲン著

氏家慎介訳

尾崎行雄

(英)スベン、オ著

(渡)辺治等訳

瑞(田)四郎著

(英)フ、ス、ン、メー著

喜田川林之丞

高田早苗訳

井坂右三氏

井上哲次郎

管谷茂七

(白)ドラブ、レー著

(渡)辺治訳

(渡)スタイン著

(渡)辺謙吉訳

三

一

一

一

一

一

二

一

一

一

二

二

二

二

二

二

六

三

一

一

一

平氏 叢書 一卷十九世紀の大勢 民友社	同二卷世界経済上の變動 同上	同三卷国家と政府 同上	同四卷教育と遺伝 同上	同五卷文明の弊及救治 同上	同六卷現時の社会主義 同上	同七卷経済と道徳 同上	同八卷歴史攻究法 同上	同九卷哲学変遷史 同上	同号外銀貨の過去現在未来 民友社	日本 叢書 予算弁妄 陸 実	同海国政談 日南述	日新 叢談 今世国務論(上) ホール、ロー、ポリユー	同今世国家論 同上	同新撰夷論 ウキルキンス	同支那文明論 ラフイット	国家社会制 光吉元次郎	新日本社会主義 森山信規	草第 日本社会 桜井吉松	日新 叢書 社会及経済 カニンクンハム	同英米仏比較憲法論 エミールブートミー	東邦関係 渡辺修二郎
---------------------	----------------	-------------	-------------	---------------	---------------	-------------	-------------	-------------	------------------	----------------	-----------	----------------------------	-----------	--------------	--------------	-------------	--------------	--------------	---------------------	---------------------	------------

氏経済論 小幡篤次郎訳	大日本租税志 野中翠等	米国經理紀事写本 飯田巽	合衆国収税法 (米)ブリーツェル著	銀行小言 富田鉄之助	紙幣条例 大蔵省	度量衡査査規則 大蔵省	貨幣条例 大蔵省	民間経済録 福沢諭吉	立会略則 洪沢栄一	帝室財産意見書 福沢重香	正統経済策 田口卯吉	宝貨事略写本 源君美	地租改正法 大蔵省	海関増税意見書写本 大蔵省	租税と富貴の關係論 大蔵省	経済学 犬養毅訳	経済要義 (英)ケアー子ス著	経済学講義 (伴直之助訳)	経済哲学 (ムアツヘル著)	富家新論 (宇川豊三郎訳)	財政論関税之部 (英)マクロー著	英国金融事情 (田尻福次郎著)	貨幣論 (小池清二著)	古代商業史(二部) (英)ギルベルト著
-------------	-------------	--------------	-------------------	------------	----------	-------------	----------	------------	-----------	--------------	------------	------------	-----------	---------------	---------------	----------	----------------	---------------	---------------	---------------	------------------	-----------------	-------------	---------------------

英国進歩ノ実況二部 (マルホル著)	手形の心得(二部) (伴直之助訳)	出納沿革例規類集 田口卯吉	貿易備考 大蔵省	銀行論 柳田幾作	出納沿革例規類集 (英)マクロー著	米国貨幣取調委員報告 (小野一郎訳)	財政学 飯山正秀訳	地主安心論 松崎信	自由保護貿易論 (英)ホーセット著	単複本位貨幣論集 (駒井重格訳)	欧米鉄道経済論 乘竹孝太郎	富国論 柳原浩逸	経済学史講義 (英)アラダムスミズ著	通信経済学 阪谷芳郎	教授経済学 平沼淑郎	八経済原論 天野為之	商法五十課 (本多孫四郎訳)	必携外国為換抄 目賀田庫次郎	商業沿革史 (英)ジョーニッツ著	通商彙編 (河上龍一訳)	野線学 外務省	理財論 海野力太郎著	日本古代通貨考 (仏)ジョセフ、ガルニエ著	応用銀行学 浜田健次郎著	直税及関税 金谷昭訳
-------------------	-------------------	---------------	----------	----------	-------------------	--------------------	-----------	-----------	-------------------	------------------	---------------	----------	--------------------	------------	------------	------------	----------------	----------------	------------------	--------------	---------	------------	-----------------------	--------------	------------

ミ経済論 林董等訳 二五

第七類 經濟

經濟原論(二部)	天野為之	二
財政論	嵯峨根不二郎	一
外國貿易擴張論	大越成徳	一
市町村稅論	関澄蔵	一
太英商業史	(英、レンブー著) 田尻稻次郎訳	一七
經濟史	天野為之	一
應用經濟論	添田寿一	一
經濟原論(一部)	(英、ポーセット著) 天野為之訳	二
貨幣學	高田早苗	二
李氏經濟論	(独)リスト原著 大崎眞益訳	二
外國為換論	(英)グーゼン原著 田尻稻次郎訳	一
經濟學要領	(米、リチャード・テイライ著) 嵯峨根不二郎訳	一
歲計予算論	(仏)ポリユエ著 駒井重格訳	三
租稅論	(大藏省)	二
歲計予算論	法制局	一
國債論	(仏)ポリユエ著 田尻稻次郎訳	二
經濟調和論	土子金四郎	一
高等經濟論	天野為之	一
威氏經濟學	佐藤昌介	一
哲理銀行論	金谷昭訳	一
銀行論	可兒三陰訳	一
經濟學之原理	浮田和民訳	一
大日本商業事蹟	大林雄也編	二
為換論	天野為之	一
經濟學研究法	天野為之	一

銀行論	天野為之	一
貨幣論	天野為之	一
同上	天野為之	一
為換論	天野為之	一
米國租稅論	天野為之	一
考証經濟學	長賀長文	一
貨幣論	井上辰九郎	一
經濟學史	井上辰九郎	一
財政始末	阿部興人	一
財政原論	寺田勇吉	一
經濟原論	平塚定二郎 共訳	一
銀行論	天野為之	一
考証經濟	天野為之	一
財政學	有賀長文	一
財政學	松崎藏之助	一
租稅論	松崎藏之助	一
經濟沿革史	嵯峨根不二郎	一
各国手形交換制度	阪谷芳郎	一
自由捕獲貿易論	(米、ダッドレイ、ピール、イレー著) 伊野之弥訳	一
貿易指針	井上辰九郎	一
大日本貨幣史	横山耕一郎	一
本邦租稅論	大藏省	四六
地租改良策	国府義胤	一
公債論	松崎藏之助	一
大日本商業史	田尻稻次郎	一
	菅沼貞風	一

農業經濟論	関澄蔵	一
財政通論	添田寿一	二
經濟要論(上下)	横山正修	二
労働問題	吹田鯛訳	一
實業論	福沢論吉立案	一
貨幣問題	高市佑太郎 纂訳	一
商業工藝史	川上忠平	二
日本會計法要論	大島貞益	二
撰者原理	(坂谷芳郎) 龜井英三郎	二
林政學(前編)	本多静六	一
為換及外國貿易	高槻純之助	一
最新學派經濟學	山本兼太郎	一
外國為換の説明	富田源太郎	一
經濟錄	大宰純	一
漁業論	早川鉄治 二宮熊二郎 合訳	一
第八類 統計及年表		
明治六年文部省第一年報	文部省	一
明治七年文部省第二年報	文部省	一
明治八年文部省第三年報	文部省	二
明治九年文部省第四年報	文部省	二
明治十年文部省第五年報	文部省	二
明治十一年文部省第六年報	文部省	一
文部省第三第四報補	文部省	一
第一二統計年鑑	統計學	二
陸軍年報	陸軍省	五

刑事綜計表	司法省	三
民事綜計表	司法省	三
明治十一年商況年表	商務局	一
明治十二年商況年表	商務局	一
明治十三年度商況年表	商務局	二
武江年表	齋藤月岑	八
銀行課第一次報告	銀行局	一
銀行課第二次報告	銀行局	一
各開港場輸出入物品商	大藏省	一
明治六七年政表	調査局	一
明治八年政表	調査局	一
明治九、十、十一年政表	調査局	一
明治七年收稅表写本	租稅寮	二
田租比例表写本	松浦謙吉	一
明治九年度歲出入予算表写本	国債局	一
辛未政表写本	太政官	一
統計要覽	會計部	一
統計須知	(英、ポルトル) (望月二郎)	一
勸商局第三欸年報	勸商局	一
国債要覽	林正明訳	一
各国輸入稅率比較表	大藏省	一
禾花培助実験表	学農社	一
統計要覽	小野増一	一
政体沿革表写本	(自寛治三年十月 至明治元年六月)	一
統計詳説上	吳文聡	一

統計學論	吳文聡	一
統計學論	吳文聡	一
表記提綱	(ヒツセリソグ) (津田真道)	一
統計學	吳文聡	一
第八統計年鑑	統計局	一
第九統計年鑑	統計局	一
實際統計學	吳文聡	一
統計學	吳文聡	一
理論統計學	吳文聡	一
第十統計年鑑	内閣統計局編纂	一
内外一覽	橋詰等篇	一
文學者年表	芳賀矢一篇	一
第十一統計年鑑	内閣統計局纂	一
明治八年日本政表警察之部	調査局	一
明治八年日本政表 <small>府県稅及 賦金ノ部</small>	調査局	一
東京氣象台氣象年報	中央氣象台	一
日本第十二統計年鑑	内閣統計局編纂	一
第九次農務商統計表	農商務課官報書課	一

第九類 教育文學及語學

經史論存	関義臣	一五
古文典刑	頼子成	三
增補蘇批孟子	藤沢南岳	四
習文録	皆川淇園	〇
文琳期弁纂要	大郷穆	二
字音仮名便覽	岡野伊平	一
古文真宝後集	万温堂	一
東萊博議	東灘先生	一
日本教育史略	(小椋秀武) (米ノランクリンビ) (一ノホリ 文部省訳)	四
米国学校法	杉原謙編	二
本立国之華	源英燦	一
漢學解醒	矢野文雄	一
日本文体文字新論	弘ルソノ著 中江篤介訳	一
非開化論	鳥尾小弥太	二
鉄槌	鳥尾小弥太	二
校定王法論	鶉飼先生訓点	二四
柳文	木場貞長	二四
日本合級小学校	鈴木弘恭	一
改正乙文法口授	杉浦重剛	一
増補文法口授	稲垣千穎	二
日本教育原論	鳥尾小弥太	二
輸入物語	山崎衡	一
本朝文範	村山竜平篇	一
得庵詩文	菅原琴冰清等	一
洗冤史論	高崎正風	一
守露園長歌集	矢野文雄	一
宋三大家律詩	兼好法師	一
千草之花	英ヒットマン著 黒岩大訳	一
詠書読法		五
徒然草		一
傍聽筆記新法		二

日演論討論方法	木沢清顯	文苑奇観	中村三郎撰	美奈和集	鷗外漁史
外国語研究法	英マリーセツ著 吉田直太郎訳	百家説林(再版)	今泉定介編輯 島山健一	長嶽湖上之美人	塩井正男訳
明治英傑遺稿	山佳才蔵著	国文語学部	木村正辞講	第十類 数	学
柳北先生襍録集	手塚松茂	文学一斑	内田貫著	第十類 物	寺尾寿
真能弁精法	沢木盛茂	白氏文集	白居易樂天著 馬元調撰甫技	第十一類 博	物
新評戯曲十種	並木宗輔	維氏美学(上下)	中江篤介著	斯氏農書(卷一欠)	岡田好樹
秋野八千種	横井時逸	熱血余歴	渡貫香雲編	田園類記写本	文直右エ門
各国学士院紀略	学士会院	露和袖珍会話	高須治輔編	西洋蔬菜栽培法	開拓使
我國婦人女子ノ地位改良ヲ論シ テ欧米婦人女子ノ状態ニ論ス	添田寿一	古今議論參	林徳泉米公纂輯	葡萄酒養法	小沢善平
国民読本	高賀銃三郎	桂園叢書	井上通泰	耕作必要	米ボンメル著 小倉勝喜等訳
日本文典	物集高見等	再行文範	佐藤寛編	勸農或問	藤田一正
女学全書	萩野由之校	ライム沙翁文粹註解	岡村愛蔵訳	独乙農事図解	内務省
理学全書	佐々木弘綱標註	謡曲通解	大和田建樹編	山林叢書	山本養書
草茅卷言	中井積蓋	教育大本	稲垣満治郎	砂糖甜菜耕作法	砂糖甜菜耕作法
関邪小言	大橋順同達甫	歌之槩	佐々木信綱	海産論	海産論
言葉の玉緒(再版)	本居宣長	古今集正義	立花銃三郎 沢柳政太郎	理化日記	理化日記
国語学	関根正直	訳説古事記	香川景樹訳註	阿膠編	阿膠編
桃花扇	梁該島夢居士撰	皇国文典	川上広樹訳註	木醋編	木醋編
韓文	鶴飼先生訓点	拙堂文話	斎藤謙	日本鉱泉論	日本鉱泉論
文章組立法	中島幹事	訂正増補枕草子春曙抄	鈴木弘恭	通信教授鉱物学	通信教授鉱物学
本歌と情歌作法	笹村良昌	三体詩評釈	野口寧斎	通信教授生物学	通信教授生物学
和歌作法指南	同上	教育時言(甲乙)	坪谷善四郎	百工開源	百工開源
外国語研究要論	和田謙三 井上哲次郎 編述	浄瑠璃史	寺山星川	養生浅説	養生浅説
仮名遣	村山自彊	螢雪軒叢書	近藤元粹		
幼学文軌(再三版)	川上祐軒居士				

金銀宝鑑 英ルスシヨニエス著 農原百太郎訳

氣象考 新井守村

理科大森分墟古物編 (モリス著) 矢田部良吉訳

理科日本鉱山編 (子ツト著) 今井巖訳

理科日本鉱山編 (子ツト著) 今井巖訳

理科東京氣象編 (メンデンホイル著) 今井巖訳

物理學原論 (一名医道大意) 平田篤胤

物理學原論 (英アルフレットダニエル) 木村駿吉訳

理論近世化学 西沢公雄

実用家禽書

化学原論 農務局

情夫比翼縁 三木貞一

自由之錦袍 桜木百衛

花柳春話 (英ロートリットルン著) 織田龍一郎訳

民権膝栗毛 木田清三郎

青砥藤綱模積案 曲亭馬琴

通俗明治民権之花 河島正三

汗血千里駒 鳴々堂人

雪中梅(上) 末広重恭

当世書生氣質 坪内雄蔵

源平盛衰記 秋里籬島

三双 英ビロコンスフ井一

英美政海之情波 英ビロ、渡辺治訳

新商人 赤司新三郎

守銭女の肚 矢崎鎮四郎

曲亭遺稿 松村操

春曉癡人之夢 須藤光暉

青年之友 宇田川文海

再西洋娘節用 (英シニクスビーヤ著) 末広重恭

廿三年未来記(二部) 英ヘルリ、イー、シヨンス

自由之燈 中野良随

梨園之曙 (英高橋義雄訳) 英ヘルリ、イー、シヨンス

コンタリー物語 (英福地源一郎等訳) 英ヘルサ、エレンクレ

谷間之姫百合 (英ヘルサ、エレンクレ) 英女著、末松謙澄等訳

佳人之奇遇 東海散史

浮城物語 矢野文雄

経国美談 矢野文雄

増訂もしや草紙 桜癡居士著

椿説引張月 曲亭主人編

南総里見八犬伝 曲亭主人編

国性爺合戦 近松門左エ門

希望 武市雄図馬

峡中 小野八代磨

美松水咲 卯々子

金波淨瑠璃集 金波樓主人

井筒女之助 浪六

三日月 浪六

九二ツ引新太平記 山田美妙

荒海実 南翠山人

小説花相撲 青野居士

桜癡放言 福池源一郎

臘月夜 曲翠外史

種彦傑作集 柳亭種彦

三馬傑作集 式亭三馬

京伝傑作集 山東京伝

其磧白笑傑作集 八文字白笑

風来山人傑作集 風来山人

分間折地要旨写本 安井忠氏

折たく柴の記 新井白石

地方官會議筆記 内務省

地方官會議筆記 内務省

江城日記 太政官

妓楼全覽 巖本善治

附魔娼演説 高島嘉右エ門

高島易占 高島嘉右エ門

日本居家必要 宮武南海

学生之燈 萩原祐

鶴塾叢書 第一集 英チャンプル著

百科全書 西村茂樹訳

代言人評判記 安達重吉

瀨田問答 杏衣園

天帝奇勲 石川惟安

第十二類 小説

第十三類 雜書

太政官日誌	太政官	三四	日本依録軒漫録	磯野徳三郎	一	自十一号
吉川元春三百年祭典雅藻	下連城	一	叢書	山陽遺稿	一	自十一号
内百事便覧	枝元長辰	一	益軒十訓	頼 襄	七	自十二号
立憲改進党政談演說筆記	宮下勝太郎	一	我國之前途	西田敬正	一	自第九卷一號
綱領五ヶ條	戸井田沢太郎等	一	二百年後之吾人	渡辺修二郎	一	自第九卷一號
東京專門学校人名簿	土子金四郎	一	加藤弘之	加藤弘之	一	自第一号至第二十三号
洒落哲学	合田愿	一	第十四類 字 書	柴野少輔	二	自十五号至二十六号
男女情愛論	平藏貞丈	一	雜字類編	井上哲二郎	一	自一号
菅像弁 写本	校友会	一	改正哲学字彙	谷口松軒	一	自第三十一号至第四十六号
第五回 校友会名簿	宇田川裕々庵	一	増補哲学字彙	大槻文彦編	一	自第一号至第二号
舍密開宗	福田敬業編	七	魁本大字類苑	日本言海	一	自第六十四号
流芳遺墨	交詢社文庫員編	一	第十五類 新聞及雜誌	統計学雜誌	一	自六十九号製本
日本紳士録	大矢篤太郎	一	東京五大連合討論筆記	東京経済雜誌	一	自八十二号 有欠号
民党議員演說叢	栗本鋤雲	一	明治会叢誌	法学雜誌	一	自一百一十号 有欠号
匏奄十種	寺島良安編	一	國家学会雜誌	早稻田文学	一	自一百二十号 有欠号
和漢三才図会	白川楽翁公	一	國民之友	中央學術雜誌	一	自一百五十号 有欠号
退閑雜誌	江間敬発	一		学之友	一	自一百六十号 有欠号
楽翁公遺書		一		玉藻冊子	一	自一百七十五号 有欠号

余白に：『明治二十九年度東京専門学校年報』という資料には、創立より二九年までの職員人事表がのつていて、当初の図書室長もわかる。即ち明治二〇年九月より今井鉄太郎、二二年一二月より伊藤太一郎、二三年九月より板屋確太郎、二四年一月より山沢俊夫、二八年九月より吉田俊雄となっている。なお『早稻田学報』の記事によると図書館長名になったのは明治三三年三月六日嘱任の浮田和民講師からで、次いで同三五年八月より市島謙吉氏が一五年間館長となり図書館の基礎を作った。

(日本近代文学館参事)